

バンダイナムコアミューズメントラボが名古屋アンパンマンこどもミュージアムと共同企画・開発
4月11日(金) 名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パーク新エリア OPEN
~アンパンマンこどもミュージアム初の本格的デジタル融合コンテンツ~

株式会社バンダイナムコエクスperiences(本社：東京都港区／社長：川崎寛)の子会社である株式会社バンダイナムコアミューズメントラボ(本社：東京都江東区／社長：大類昭夫)は、名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パークと共同で、2025年4月11日(金)にオープンする新エリア「みんなのまちのかくれんぼ」の企画・開発をしました。



※画像はイメージです

「みんなのまちのかくれんぼ」は、名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パークが開業15周年を迎えるにあたり共同企画した新エリアで、アンパンマンこどもミュージアムとして初めて本格的デジタル技術を取り入れたコンテンツです。ソフト・ハード一体の遊び開発ができるバンダイナムコアミューズメントラボがもつ強みを生かした独自の体験を提供します。

◆「みんなのまちのかくれんぼ」詳細

迷路のようなアンパンマンの街を歩きながら、おうちの中や草むらに隠れているアンパンマンや仲間たちを探す、『かくれんぼあそび』が楽しめます。触ったり、動かしたりできるタッチポイントは160か所あり、窓や扉を開けたり、木を揺すったり、時には親子一緒にチャレンジしたり、子どもたちの好奇心をくすぐる仕掛けが満載です。

さらに、ばいきんまんになった気分でバイキンメカ作りにチャレンジできるエリアも併設。家族みんなでお楽しみいただけます。

※ニュースリリースの情報は発表時現在のものです。発表後予告なしに内容を変更、中止することがあります。※画像はイメージです。

※表示価格は全て税込みです。

◆アンパンマンこどもミュージアムとは

子どもたちの「アンパンマンに会いたい」という夢を叶える場所として、仙台、横浜、名古屋、神戸、福岡の全国5か所に展開されています。そのうち、名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パークは日本最大級の遊園地・ナガシマスパーランド（三重県桑名市）に隣接しており、日本で唯一の屋外専用劇場があり、アンパンマンのショーやイベントが毎日開催されています。2025年4月には開業15周年を迎え、これまでに835万人を超える来場者で賑わっています。

「みんなのまちのかくれんぼ」エリア概要	
所在地	〒511-1135 三重県桑名市長島町浦安108-4 名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パーク館内
面積	127.8㎡ (38.7坪)
入場料金	こども(1歳以上) 2,200~2,400円 ※記念品つき おとな(中学生以上) 2,200~2,400円 ※名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パークの入場料金です ※各日の入場料金は、名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パーク公式ホームページに記載の価格カレンダーをご確認ください
営業時間	10:00~17:00 (最終入場16:00)
※「みんなのまちのかくれんぼ」は株式会社バンダイナムコアミューズメントラボと名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パークの共同開発です	

※ニュースリリースの情報は発表時現在のものです。発表後予告なしに内容を変更、中止することがあります。※画像はイメージです。

※表示価格は全て税込みです。